

ハーモニー

No.
65

鮎貝地区まちづくり協議会

白鷹町大字鮎貝3994番地7 TEL 85-2342 / FAX 85-2341

令和2年8月17日

鮎貝地区にある 特色ある施設・組織の紹介

その3



白鷹町子育て支援センター
にこぽーと



さくらの保育園と同じ施設内にある、白鷹町社会福祉協議会で運営している子育て支援センター『にこぽーと』（鈴木智子施設長）は今年で開設8年目を迎え、町内だけでなく近隣市町からの方々も含め延べ62,000人以上が利用されています。

「にこぽーと」とは、ニコニコ笑顔の「にこ」とたくさんの親子が集まる拠点施設（港）の「ポート」を合わせた愛称で皆さんに親しまれています。



乳幼児の子育てに対する考え方はそれぞれの家庭で異なります。

保育園に預けて働く家庭、母親や祖母が一人で育児をしている家庭など、さまざまですが、毎日一人で子育てしている人にとっては、育児に対する不安や悩み、時には孤独感を抱えながら頑張っているのも事実ではないでしょうか。

子育て中の親子や家族の交流の場を提供すると共に、様々な企画事業を通して子育てに関わっている方に寄り添いながら、こどもの健やかな成長を支援していくことを目的に設立されました。

施設と事業の紹介

すこやか遊び広場

保育園に入っていないお子さんと保護者、祖父母の方のための遊び広場です。手遊びや体操、ふれあい遊びなど楽しいことがいっぱいです。わんぱくホールと庭園で、自由に遊べます。夏は水遊び、冬は雪遊びもできます。



赤ちゃん広場

首のすわった頃から、歩けるようになるまでのお子さんの広場です。ふれあい遊びや絵本タイムもあります。畳の部屋なのでゆったり落ち着けます。



その他にも、月に1回の誕生会や身体測定が行われたり、交通安全講座や歯科講座、お子さんと一緒に楽しむ講座や遠足、運動会、クリスマスお楽しみ会など様々な交流事業も開催されています。



一年を通じて、様々なイベントがあってとてもいい思い出になります。



利用者さんの声

広くて安全で夏は涼しく冬は暖かな場所で、色々な遊具で遊ばせる事ができて助かります。



ここに来ると、同じ年代のお友達と遊べるので子どももうれしそうです。



楽しむだけではなく親も勉強になります。相談にものっていただけるので有難いです。

安心して通れる道路に！ 視距妨害樹木伐採作業を実施



道路上に迫り出している太い枝なども切り、大型車も安全に通行できるようになりました。

交通安全対策協議会鮎貝支部（加藤榮一支部長）の視距妨害樹木伐採作業が7月25日に行われました。

この取り組みは、交通の妨げになる樹木等を伐採し、見通しの良い安心して通れる道路環境を保つために、毎年行っているものです。

当日は、正副区長、安協鮎貝支部、消防第2分団、西駐在所佐藤巡查部長など、交対協の構成団体のメンバー20名が区毎に分かれて作業を行い、安心して運転のできる見通しの良い道路になりました。

蒸し暑い中、作業に参加していただいたみなさんお疲れさまでした。

記録的な豪雨による被害が各地に…

平成25年・26年を上回るほどの被害箇所

7月28日の記録的な豪雨により、鮎貝地区内では、赤坂や新町町内をはじめとして床下浸水の被害が28件あった他、土砂崩れ、水田や農業用水路への土砂流入、水田や畑の冠水など、各地で大きな被害が出てしまいました。被害を受けられた方々にお見舞い申し上げます。

また、町指定の避難所となっているハーモニープラザの他、高岡、深山、黒鴨の各公民館には合計で40名に近い方々が避難されましたが、何と言っても負傷者が出なかったことが幸いです。



翌日には雨も収まったこと

もあり、早速、各区長や役員を中心に被害状況の把握と可能な限りの応急処置作業が行われましたが、本格的な復旧作業が行われるまでには少し時間が掛かると思われますので、危険な場所等へは立ち入らないようご注意ください。

また、これからもこのように猛烈な雨が降る可能性もありますので、その時には早めに、自主的に避難することを心掛けましょう。



翌日に行われた復旧作業
深山地区内（右）高岡地区内（左）



七月三日（金）、四年生二十六名が「鮎貝堰施設めぐり」を行いました。前日までの雨も上がり、暑いくらいのいい天気にも恵まれました。土地改良区の皆さんに案内していただき、「鮎貝堰頭首工見学」「鮎貝堰幹線用水路散策」「新田用水路見学」「中丸ため池見学」「鮎貝堰排水機場見学」の日程での施設めぐりでした。

鮎貝堰がつくられたのは、江戸時代初期（一六四九年頃）といわれています。当時は、鮎貝の城下町を整備するための生活用水の確保と、周辺の田んぼに水を引くための目的でつくられたそうです。各家庭に水道が引かれるまでは、どの家でもこの水を利用し、洗濯や飲み水としても使われてきました。

鮎貝堰幹線用水路は、頭首工から流した水を、田んぼや鮎貝地区の用水路へと運ぶための水路です。鮎貝地区全体を潤す水なので、他の水路よりも大きいのです。

今まで知らなかったことがわかり、とても勉強になりました。



鮎貝堰頭首工

実淵川の豊富な水を農業用水に利用するため、ここ黒鴨川前に取水口を設け、深山、鮎貝、山口方面を潤し、さらに鮎貝内町、箕和田方面へと流れる堰である。

(説明文写し)



～駐在所からのお知らせ～

高齢者講習の予約はお早めに！

70歳以上の高齢者ドライバーは、前もって自動車教習所で高齢者講習を受けておかないと運転免許証の更新ができません。

有効期限の6か月前に案内のハガキが届きますので、運転免許証の更新をお考えの方は案内のハガキが届いたら、すぐに自動車教習所へ予約をお願いします。

予約が遅れると、高齢者講習を受講できずに、運転免許証の有効期限が切れるおそれがありますのでご注意ください。



白鷹西駐在所
 巡査部長 佐藤正明

夏の安全県民運動が展開中です

青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害の防止、海や山・川での事故防止、身近な犯罪等の防止などを呼びかける「明るいやまがた夏の安全県民運動」が8月21日まで展開されています。

運動初日の7月22日には、長井地区の啓発隊出発式が町役場前で行われ、各地区の防犯パトロール車が青色回転灯を回しながら次々と地元に向って出発しました。

